

「ゆきくん」
 鮫川村イメージキャラクター



鮫川村
 Samegawa VII.

ゆきくん ペーパークラフト 説明書



用意するもの
 定規・デザインナイフ・カッター・ハサミ・スティックのり・カッターマット



プリンターでペーパークラフトを印刷します。※コピー用紙でも良いですが市販のペーパークラフト用の厚紙を使用すると完成後しっかりします。



細かいカットをする前に大きめに切り出すと作業しやすいです。



曲面部分はハサミを利用すると安全です。※場所ごとに道具を使い分けるのがポイントです。



大体の輪郭を切り終えたら、のりしろ部分の不要箇所を切り落とします。



デザインナイフがある方は細かい箇所は利用しましょう。※カッターナイフでも大丈夫です。



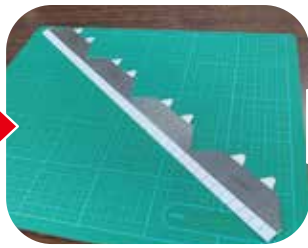
※お子様がお作りになる場合は、親御さんが安全を確認しながら作業してください。



今後の作業の基本になります。慌てず、焦らず少しずつ作業するのが失敗や怪我をしないコツです。



のりしろ部分を内側に折り込みます。



B 土台補強
土台を補強するパーツを制作します。切り出し



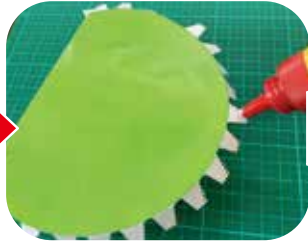
のりしろの切れ込みを入れます。



同様のものを4パーツ作ります。



土台下面の内部に図の様に貼り付けます。



のりしろに木工用ボンドまたはのりを付けて組み立てます。
※木工用ボンドは乾くと強度が増してオススメです。



底辺と上辺が台形になる様に組み立てます。



側面部分がはみ出す様になってますので、はみ出した部分はハサミでカットしてください。



斜面に合わせてカットしたら、台座にゆうきくんの名前を貼り付けます。



ロゴをきれいに切り出します。



図の様に貼り付けます。



E・Fの脚パーツを切り出し、円柱状に丸めます。
鉛筆などを使って丸めてしっかり接着します。



のりしろを切り開きます。
図では三又ですがもっと細かく切った方が足がより円柱に近づきます。



G・H 足首パーツを切り出します。



かかとに当たる部分を接着し、爪先を絞る様に貼り付けます。



先程作った足を穴に通して内部で接着します。



木工用ボンドを塗り完全に乾くと強度が増します。



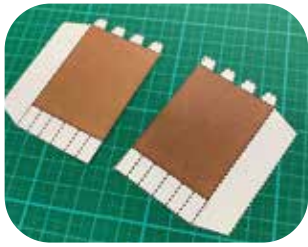
同じものを2つ制作します。
のりしろにのり付けします。



台座の点線に合わせて足裏を接着します。



図の様になります。
足が完成しました。



O・P腕パーツを切り出します。
足と同じ様に円柱状に丸めます。



のりしろ部分の点線を切ります。



図の様に2つ制作します。



胴体パーツを切り出し、腕がつ切り抜きます。



この穴にゆうきくんの腕が付くことになります。



胴体の上側から円柱状に丸めていきます。



一つ目の胴体部分を接着したら、先に制作した腕を通し内部で接着します。



しっかりと接着し、しっかりと乾くのを待ちます。



ゆうきくんが万歳している様になります。



続いて腰回りをぐるっと接着していきます。



同様にお尻まわりを接着していきます。



最後に底辺を蓋をする様に接着します。



先に制作した足部分ののりしろにのり付けし、胴体部分と接着します。



図のようになります。接着剤が乾くまで不安定になりますので、乾くまで待つか固定して乾かしましょう。



M・N手を制作します。
正十二角形を二つ制作します。



のりしろがある面にのり付けします。



腕にしっかりと着くまで乾かします。



各小物パーツを制作します。
やまおり線で折り接着すると裏表になります。



定規を利用してカッターの裏を利用して軽い力で筋を入るとキレイに折れます。



このパーツは木工用ボンドを使用しますと紙がふやけやすいのでスティックのりを利用するとふやけずに接着できます。



しっかり乾いてからパーツを切り出しましょう。
※生乾きでカッターを入れるとやぶれる場合があります。



図の表面の方を優先して切り出すとキレイにできます。



図の様にやや蝶ネクタイの縛り部分をしなせると接着しやすいです。



同様にスコップ、ちょんまげを制作します。



なお、その際に図ののりしろ部分の内側は接着しない様に気をつけてください。



C マントを切り出します。



裏面に接着剤を付けます。



ゆうきんの背中にマントを接着します。



A 顔部分を切り出します。
頭部中心部の点線に切れこみを入れます。



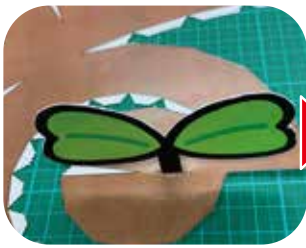
ちょんまげののりしろを開いて折り曲げます。



先程の切れこみに差込内部で接着します。



図のようになります。
多めに木工用ボンドを付け完全に乾くまで待ちます。



ちょんまげの方からりんごの皮を剥く作業を逆にするみたいに丸い頭を組み立てていきます。



ゆうきんの顔を先に接着して調整すると仕上がりがキレイになります。



のりしろ一つ一つゆっくり確実に接着していくとキレイにできます。
※最後に内部からボンドを塗ると強度が増します。



顔が完成しました！
もうちょいで完成です！
頑張らしましょう！！



顔下のりしろにのり付けし胴体に差込みます。



スコップのりしろに接着剤を付けて



手に取り付けます！
土をすくう方が上です。



完成です！！